

ネギの台風事前対策

令和4年9月

JA 山武郡市

9月以降は台風が通過・上陸する時期となります。過去にも甚大な被害が発生し、収穫皆無や大幅な生育遅れとなった年がありました。事前に出来る対策は実施し、「収穫時に泣かないネギづくり」に繋げましょう。

【対策① 明渠の設置】

周囲からの浸水防止と、排水路確保のため、必ず明渠を設置しましょう。
(写真 左)

【対策② 土寄せ】

根を切断するリスクもあるため、**土寄せはできるだけ早い段階で**取り掛かり、株元をしっかりと押し固めましょう。また、生育の進んでいる圃場を優先してください。

【対策③ ネットやマイカー線の設置】

防鳥ネットの展張や、マイカー線で葉を固定するなど、**生育の進んでいる圃場を対象に設置を検討**してください。(写真 中・右)

【対策④ その他】

過去の台風被害による停電・断水経験を踏まえ、**水や燃料など事前に確保**(準備)できるものは用意しておきましょう。

また、人命第一です。雨風が強まる前に作業を終了しましょう。また、事後対策は安全が確保されてから行ないましょう。



明渠は機能するよう、深さ・勾配を確保する



防鳥ネット 75ミリ目
たるまないように張り、所々を太めの支柱にしっかり固定する



葉の上部を左右から挟むようにマイカー線を張る。3~5m間隔で支柱を立て、マイカー線を交差させ固定する。